



# 分ければ「資源」、 まぜれば「ゴミ」

ごみの収集は、各地域で曜日ごとに出してよいものが決められています。ごみとして収集されるものは、おもに、燃やす(燃える・可燃)ごみ、燃やさない(燃えない・不燃)ごみ、大きな(粗大)ごみ、きけんな(有害な)ごみなど、処理のしかたによって分かれています。ペットボトルや古紙、びん、かんなどは資源として回収されています。資源を分けずに出してしまおうとごみになってしまいますが、分別すれば資源として活用されます。\*分別・収集は自治体(各市区町村)によって異なります。

分別・収集のしかたは、各市区町村によってちがうよ。住んでいる地域のことを調べてみてね。



## 資源物とごみの分け方・出し方の例

<h3>新聞</h3>	<h3>ダンボール</h3>	<h3>雑誌・雑紙</h3>	<h3>紙パック</h3>
-------------	----------------	----------------	---------------

**注意**  
ティッシュペーパーの箱やふうとうについているフィルムは取りのぞいてください。

古紙にも、ダンボール、紙パック、新聞、本、雑誌、チラシや雑紙などがあるね。できるだけ、同じ種類のもを集めてまとめるといいだね。



ティッシュペーパーやふうとうについている、とうめいなフィルムは紙ではないから、はがして出さないと分別にならないね。

### ペットボトル

ペットボトルは、ボトルとキャップ、ラベルがそれぞれちがう材料でできているから、3つに分別するよ。



プラスチック製容器包装は、この町では「資源」になっているね。ほくの町では、「燃やすごみ」あつかいだよ。でも白いトレイなど、一部のプラスチック製容器包装は、買ったお店で引き取ってくれるよ。

### プラスチック製容器包装

### 白色トレイ

### 衣類・布

衣類や布も「資源」になっている。ほくの町では、「燃やすごみ」に入っているけど、自治体の拠点回収(→2巻8ページ)や回収してくれるお店があるよ。



「資源」をより細かく分別することで、より多くのものをごみにしないで、再利用(リサイクル)できるように努力している市区町村もあるよ。(→9ページ・2巻20ページ)



## まめ知識

### ごみの分別の名称

「燃やすごみ」と「燃やさないごみ」のごみの分別の名称は、「可燃ごみ」「不燃ごみ」「燃えるごみ」「燃えないごみ」など、市区町村によってよび方がちがう。ほかにも、「燃やすごみ」以外すべて資源ごとに分別していて、「燃やさないごみ」のあつかいが無い市区町村や、「燃やすごみ」も「燃やさないごみ」の一部もまとめて「一般ごみ」「ふつうごみ」などとしている市区町村もある。

## ごみを43種類に分別している 徳島県上勝町

徳島県上勝町では、ごみの焼却とうめ立てをできるかぎりへらし、処理にもお金がかからないようにしようと考え、ごみを43種類に分別することにしているよ。できるかぎりの分別をおこない、多くのものをリサイクルにまわしているんだ。どうしても燃やさなくてはならないものは焼却、どうしてもうめなくてはならないものはうめ立てをしているよ。(→2巻20ページ)



# 集められたごみは、どこへ行く？

分別して出したごみは、そのあとそれぞれちがう場所へ運ばれて処理されます。処理の方法はごみの種類によってちがいます。燃やす(可燃)ごみは清掃工場で燃やされ、残った灰は資源化したり、最終処分場にうめ立てをします。燃やさない(不燃)ごみや粗大ごみは、細かくくたいてから燃やせるものは燃やし、燃やせないものはそのままうめ立てます。

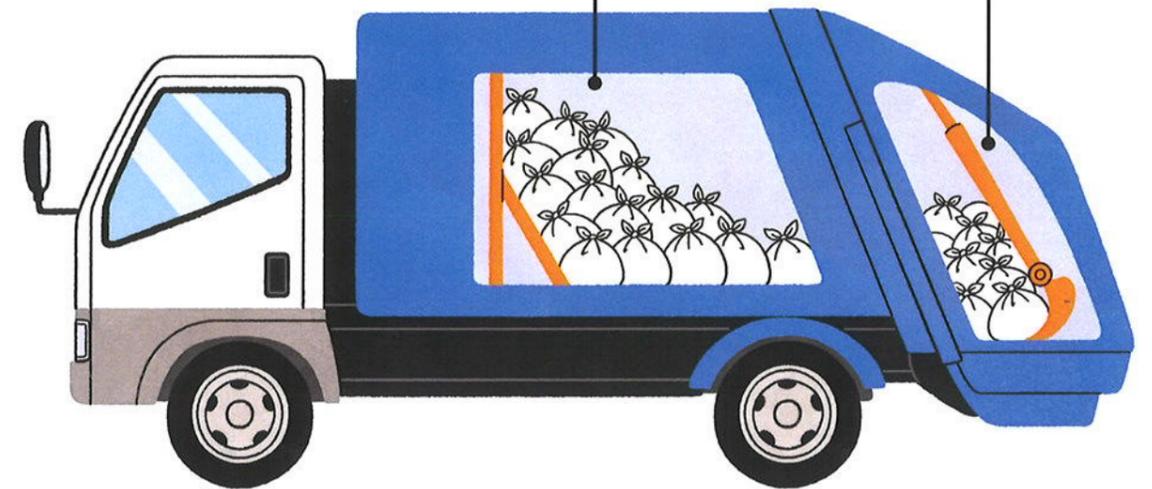
ごみの種類によって、集められる場所と処理の方法がちがうよ。



## ごみ収集車(プレス式)のしくみ

**おろす** 清掃工場でごみをおろすときは、板(オレンジの部分)を動かして、ごみを後ろへおし出す。

**積みこむ** 積みこまれたごみを、つぶしながらおくへおしこむ。



**燃やす(可燃)ごみ**

**燃やさない(不燃)ごみ**

**粗大ごみ**

**資源**

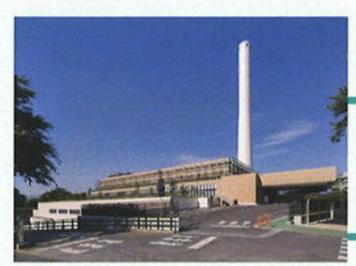
### 中間処理せつ

**不燃ごみ処理せつ**  
細かくくたいて、資源として使える鉄やアルミなどを選別する。

**粗大ごみ処理せつ**  
燃やすものと燃やさないものに分け、細かくくたく。鉄などを選別する。

**資源化せつ**  
紙・ペットボトル・びん・かん・鉄・金属・プラスチックなどの資源化せつがある。

**清掃工場**  
燃やすごみを高温で燃やし、ごみのかさを約20分の1にする。



東京二十三区清掃一部事務組合

**熱エネルギーの利用**  
ごみを燃やしたときの熱エネルギーは、発電や温水プールなどに利用される。

**灰の再利用**  
ごみを燃やしたあとの灰の一部は、セメントをつくる材料や道路工事の材料になる。

**最終処分場**  
ごみを燃やしたあとの灰や燃やせないごみを細かくくたいたものをうめ立てて処分する。



東京都環境局

**資源として再利用される。**